

事業番号	09 04 29	事業改善シート（28年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	家畜改良推進指導事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出			実施期間	S61 ~	
	施策展開	3-（1）経済構造の転換 ア県内産業の競争力強化 （ウ）農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	○遺伝的に能力の高い健康な種畜の精液の安定的供給による家畜改良の推進を図り、生産性の高い家畜の増産を進める。 ○家畜人工授精師の育成を通じて県内の授精体制を整備し、雌牛への適期授精や受胎率の改善により生産性を向上させる。 ○限られた蜜源のなか適正な蜂群の配置により、効率的な蜂蜜、蜜ろう、ローヤルゼリー等の増産を図る。	
現状（予算編成時）	○種畜検査は、家畜改良増殖法の規定により家畜改良センターから委託されている。 ○家畜人工授精師に基づき免許証の交付を受けた家畜人工授精師により、人工授精と受精卵移植が行われている。 ○養蜂振興法に基づき蜂群配置の適正等を図るため、転飼調整委員会を開催し蜂群の配置調整を行っている。	
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他) 県民との協働による実施：実施は困難	【左記の説明、根拠法令等】 種畜検査は、家畜改良増殖法に基づき県が家畜改良センターから委託を受けて実施しており、また、養蜂振興推進事業においては、養蜂振興法に基づき広域的な飼育群数の調整が必要であることから県の関与が必要 ・家畜改良増殖法 ・養蜂振興法

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)					
	○種畜検査	： 受検希望頭数に対して種畜検査実施率100%				
	○家畜人工授精師養成講習会	： 開催回数 2回（家畜人工授精、家畜体内受精卵移植 各1回）				
	○養蜂振興推進事業	： 転飼申請群数に対し転飼調整実施率100%				
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求)	H28 (予算案)
	種畜検査	直接	・家畜改良増殖法に基づく種雄畜の検査	400	400	
	家畜人工授精師養成講習会	直接	・家畜改良増殖法に基づく家畜人工授精師の新規養成	1,766	1,398	
	養蜂振興推進事業	直接	・養蜂振興法に基づくみつ源の植生状況調査と転飼調整委員会の開催による飼育群数の調整	195	195	
	家畜共進会開催支援事業	負担金交付金	-	1,977	0	
	合計			4,338	1,993	0

事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越					項目	H26末	H27末 (見込)	H28			H29 目標
		当初予算	2,648	4,338	1,993	目標				成果	達成状況		
		補正予算											
		合計(A)	2,648	4,338	1,993								
	Aの財源	一般財源	111	2,088	111	種畜検査	受検希望頭数 に対して 100%	受検希望頭 数に対し 100%	受検希望頭 数に対して 100%				
		県債				家畜人工授精 師養成講習会	開催回数 1回	開催回数 2回	開催回数 1回				
		国庫支出金				養蜂振興 推進事業	転飼申請群 数に対し 100%	転飼申請群 数に対し 100%	転飼申請群 数に対し 100%				
		その他	2,537	2,250	1,882	0	家畜共進会 開催支援事業	-	9頭出品	-			
		決算額(B)	1,566										
概算人件費	職員数(人)	0.20	0.20	0.20									
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	1,652	1,652	1,652	0								
		3,218	5,990	3,645	0								

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	
------------	--